

二級 建築士免許申請書 (第一面)  
木造

【記入注意】 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。  
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、二級 建築士の免許を受けたいので、建築士法施行細則第3条に規定する書類を添え、申請します。  
木造  
私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。  
年 月 日  
氏名.....印

長崎県指定登録機関  
一般社団法人 長崎県建築士会会長 様

ふりがな 氏 名		生年 月 日	年 月 日生	写真
本 籍		性 別	男□ 女□	1 縦 4.5cm、横 3.5cm の 写真の裏面に氏名及び 撮影年月日を記入して のりで貼り付けてくだ さい。 2 貼付した写真は免許 証に転写されます。
現 住 所	〒	電 話		
試 験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した年: 年			
	合格通知書日付	年 月 日	合格番号	第 号
登録申請区分	1 学歴のみ又は学歴+実務 □ 2 実務のみ □ 3 建築士法第4条第5項 □			
1 学歴のみ又は 学歴+実務に より申請する 場合にのみ記 入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了) 年月	建築実務経験 期間の合計 ※学歴のみの場合記入不要
			年 月入学・ 年 月卒業(修了)	年 月
			年 月入学・ 年 月卒業(修了)	
2 実務のみによ り申請する場 合にのみ記入	建築実務経験期間の合計			
	年 月			
3 建築士法第4 条第5項によ り申請する場 合にのみ記入	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

(第二面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくな った日	ある□ ない□ 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して 罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくな った日	ある□ ない□ 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級 建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあり ますか。 あるときは、その日	ある□ ない□ 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、そ の停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築 士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります か。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある□ ない□ 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に 行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことがで きない状態ですか。	はい□ いいえ□

登 録 免 許 手 数 料 貼 付 欄

※經由庁(機関)記載欄

※登録機関記載欄